

【報告第1号】

令和3年度 環境保全事業計画・経過報告について

1 和山湿原自然保護指導員設置委託事業

- ・和山湿原自然環境保全地域の保全のため、自然保護指導員 1名を委嘱し、巡回監視を実施。

【結果】巡回監視日数：37日／全40日(5月～9月)、概ね良好な状態を維持。

2 公害防止対策事業

(1) 事業所排水調査 (9月29日)

- ・環境保全（公害防止）協定締結4事業所の水質調査を実施。協定値内

(2) 臭気測定調査 (12月予定)

- ・環境保全協定締結事業所・1事業所の悪臭調査を実施。

(3) 苦情、事故等への対策、対応

- ・公害防止パトロール（9月末現在 延べ52回）

昨年度は1社のパトロールをほぼ毎日（午前・午後1日2回の場合もあり）実施していたが、臭いが落ち着いてきたこともあり、今年度4月からは1週間に2回とした。

その他に、1か月に1回、主要な箇所へのパトロールを行うこととした。

3 一般環境測定調査

(1) 自動車騒音常時監視調査 (10月1日～)

- ・国道283号線（6区間）

【鈴子～鈴子（中妻1丁目）、中妻1～小佐野1丁目、小佐野1～定内1丁目、定内1～野田4丁目、野田4～野田2丁目、野田2～甲子（松倉）】の自動車騒音と交通量を調査予定。

（※昼間基準70デシベル以下、夜間65デシベル以下）

(2) 酸性雪調査 (1月中旬予定)

- ・只越（市役所本庁）、松倉（汚泥再処理センター）の降雪量、pH、伝導率を調査予定。

4 環境月間事業

- ・「釜石市自然・生活環境展」(6月4～6日)

釜石市民ホールTETTO：ギャラリー、ホールB、共通ロビー、ホール前広場

来場者数 3日間で195人

釜石市地球温暖化対策地域協議会に協力していただき、パネル展示、気候変動VRシアター、地球温暖化に関するアニメ映画上映などを行った。

また、環境学習交流センターからの出張環境学習会を行った。



パネル展示



VRシアター



出張環境学習会

5 自然観察会の開催

(1) 山野の鳥観察会 (5月16日)

- ・福祉の森付近で開催

【結果】一般参加者13名、野鳥の会会員6名 計19名

(2) ホタル観察会 (7月9日)

- ・雨天のため中止。

【結果】一般参加予定者35名

(3) 夏の星空観察会 (8月6日)

- ・鉄の歴史館シアタールームにて座学
- その後駐車場で星座観察

【結果】一般参加者24名

(4) 水辺の鳥観察会 (1月中旬予定)

- ・片岸公園付近で開催予定

(5) 冬の星空観察会 (2月中旬予定)

- ・開催場所未定



6 水生生物調査の実施

- ・小学校等を対象として、甲子川、鵜住居川の身近な河川で6月～8月に実施。

【結果】①実施団体及び参加人数：6団体－185名（引率者除く。）

（釜石小学校4年生20名、栗林小学校3・4年生13名、甲子小学校4年生46名、鵜住居小学校3年生27名、小佐野小学校3年生68名、唐丹小学校6年生11名）

②水質判定：各団体が実施した調査地点において、「水質階級Iのきれいな水」を確認。



7 地球温暖化対策事業

家庭用新エネルギー導入支援事業（継続）

- ・太陽光システムなどの設備を導入しようとする被災世帯に費用補助。
※9月末現在の申請件数、太陽光発電3件、蓄電池3件、計6件。

8 PM2.5・光化学オキシダントへの対応

- ・県からの情報試験送信の受信による訓練を4月に実施。

9 水道未普及地域対策事業（継続）

- ・水道事業の給水区域外において、飲用水の確保困窮者が飲用井戸等の整備を行う場合の井戸掘削に係る経費の一部を補助し、飲用水の安定確保と公衆衛生及び生活環境の向上を図るもの。
申請件数 7件（7世帯） 10月末現在

10 その他

(1) 再生可能エネルギー設備導入事業

- ・平成30年度までに、市地域防災計画に基づき防災拠点、長期避難収容施設に指定された集会所、庁舎、各地区生活応援センター等40施設に、太陽光発電設備等設置済
年間のそれぞれの太陽光発電量について、県に報告している。（令和2年度分を令和3年5月10日に報告済）

(2) 釜石市地球温暖化対策地域協議会

令和2年度から活動再開（市民生活部生活環境課が事務局）

- ・第1回釜石市地球温暖化対策地域協議会（5月18日）

会員18名中11名出席

令和2年度の活動報告及び令和3年度の活動計画を協議

- ・「釜石市自然・生活環境展」（6月4～6日）への協力依頼
- ・会員が「家庭のエコチェック」を実施
- ・第1回釜石市地球温暖化対策地域協議会運営会議（2月予定）